

令和2年11月吉日

会員各位

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会

代表理事 岡持利亘

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

会長 南本浩之

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

会長 宇田英幸

一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会

会長 田尻恵美子

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会主催

## 地域ケア会議に関するリハビリ専門職育成研修会（初級実務コース）の開催

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

現在埼玉県においては、県内10か所の地域リハビリテーション・ケアサポートセンターが中核となり、市町村等に対する技術的助言やリハ専門職の派遣調整などの支援を行う地域リハビリテーション支援体制の整備が進んでいます。

今後もこの仕組の普及などによって、市町村等で実施する介護予防事業や地域ケア会議に関するリハ専門職がさらに増えることが見込まれます。そこで、実際に市町村等の地域ケア会議に関与し、現場でリハ専門職がより効果的な助言・援助が行えるよう、実践的な知識等の習得を目指した研修会を企画いたしました。（理学療法士で推進リーダー取得予定の方は、下記の注意点もご確認下さい。）

本研修会が、埼玉県内の市町村等の地域ケア会議の活性化に寄与できれば幸いに存じます。より多くの皆様の受講をお待ちしています。

敬具

- ※ 県理学療法士会・県作業療法士会・県言語聴覚士会が協力して開催します。
- ※ 12月19日（土）に開催される地域ケア会議基本コースと連動する形でカリキュラムを組んでいますので、両方の参加が効果的です。
- ※ 理学療法士会員で、地域包括ケア予防推進リーダーを取得される方は、本研修会が士会指定事業（後指定事業）に相当します。

記

開催日時 令和3年1月16日（土） 13:00～17:00（受付開始12:45）

会場 オンライン研修会（Zoom）

対象 原則として県士会会員かつ県内の地域ケア会議に参加している又は参加する予定の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

定員 50名

参加費 無料

内容（予定）：  
①地域包括ケアシステムと専門職の役割  
②地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ  
③自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等  
④地域ケア会議の資料の見方  
⑤事例検討演習 など

申込み期限 令和3年1月10日（日）

申込み方法 下記の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください

URL：<https://business.form-mailer.jp/fms/261682cb110243>

QRコード：



キャンセルする場合には、必ず下記「問い合わせ」へ連絡をお願い致します。

問い合わせ

医療法人真正会 霞ヶ関南病院

担当：黒川哲也・駒井敦 E-mail [s-cbr@kasumi-gr.com](mailto:s-cbr@kasumi-gr.com)

\*お問い合わせはメールのみで受付けます。電話・FAXによるお問い合わせは、受付けません。